

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	信託設定日（2020年10月15日）から2030年10月15日まで	
運用方針	この投資信託は、世界の先進国、新興国に上場する企業のうちデジタル・トランスフォーメーションにより、中長期的に高い成長が見込まれる企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	UBSグローバルDX株式マザーファンド 受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	先進国、新興国に上場する企業の株式を 主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を 設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けま せん。 ②投資信託証券（上場投資信託証券を除 きます。）への投資割合は信託財産の 純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設 けません。 ④デリバティブ取引の利用はヘッジ目的 に限定します。 ⑤一般社団法人投資信託協会規則に定め る一者に対する株式等エクスポ ージャー、債券等エクスポージャーおよ びデリバティブ等エクスポージャーの 信託財産の純資産総額に対する比率 は、原則として、それぞれ10%、合 計で20%以内とすることとし、当該 比率を超えることとなった場合には、 一般社団法人投資信託協会規則に従い 当該比率以内となるよう調整を行うこ ととします。
分配方針	P.5の「分配方針」をご覧ください。	

UBS グローバルDX株式ファンド (予想分配金提示型)

運用報告書（全体版）（第2作成期）

第6期	決算日	2021年5月17日
第7期	決算日	2021年6月15日
第8期	決算日	2021年7月15日
第9期	決算日	2021年8月16日
第10期	決算日	2021年9月15日
第11期	決算日	2021年10月15日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSグローバルDX株式ファンド（予想分配金提示型）」は、去る10月15日に第11期の決算を行いましたので、第6期～第11期（第2作成期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号

Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2021. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

設定以来の運用実績

作成期	決算期（決算日）	基準価額 (分配落)	税 込 配 分		期 騰 落 中 率	株 式 組 入 率	純 資 産 額
			税 分	み 金			
第1作成期	（設定日） 2020年10月15日	円 10,000		円 -	% -	% -	百万円 100
	1期（2020年12月15日）	10,621		0	6.2	97.7	687
	2期（2021年1月15日）	11,011		200	5.6	97.7	771
	3期（2021年2月15日）	11,819		300	10.1	98.7	1,000
	4期（2021年3月15日）	11,058		200	△ 4.7	97.7	1,071
	5期（2021年4月15日）	11,205		200	3.1	98.1	1,297
第2作成期	6期（2021年5月17日）	10,475		100	△ 5.6	96.3	1,477
	7期（2021年6月15日）	10,938		200	6.3	97.9	1,672
	8期（2021年7月15日）	11,073		200	3.1	96.0	1,722
	9期（2021年8月16日）	10,859		200	△ 0.1	96.7	1,779
	10期（2021年9月15日）	10,923		200	2.4	96.8	1,849
	11期（2021年10月15日）	11,138		200	3.8	96.5	1,944

(注1) 基準価額は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注5) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率
			騰	落	
第 6 期	(期 首) 2021年 4月15日	円 11,205	% -	% 98.1	
	4月末	11,425	2.0	98.2	
	(期 末) 2021年 5月17日	10,575	△5.6	96.3	
第 7 期	(期 首) 2021年 5月17日	10,475	-	96.3	
	5月末	10,863	3.7	96.6	
	(期 末) 2021年 6月15日	11,138	6.3	97.9	
第 8 期	(期 首) 2021年 6月15日	10,938	-	97.9	
	6月末	11,370	3.9	98.0	
	(期 末) 2021年 7月15日	11,273	3.1	96.0	
第 9 期	(期 首) 2021年 7月15日	11,073	-	96.0	
	7月末	11,165	0.8	97.9	
	(期 末) 2021年 8月16日	11,059	△0.1	96.7	
第10期	(期 首) 2021年 8月16日	10,859	-	96.7	
	8月末	11,278	3.9	98.2	
	(期 末) 2021年 9月15日	11,123	2.4	96.8	
第11期	(期 首) 2021年 9月15日	10,923	-	96.8	
	9月末	10,722	△1.8	98.2	
	(期 末) 2021年10月15日	11,338	3.8	96.5	

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 期末の基準価額の騰落率は分配金込み。騰落率は期首比です。

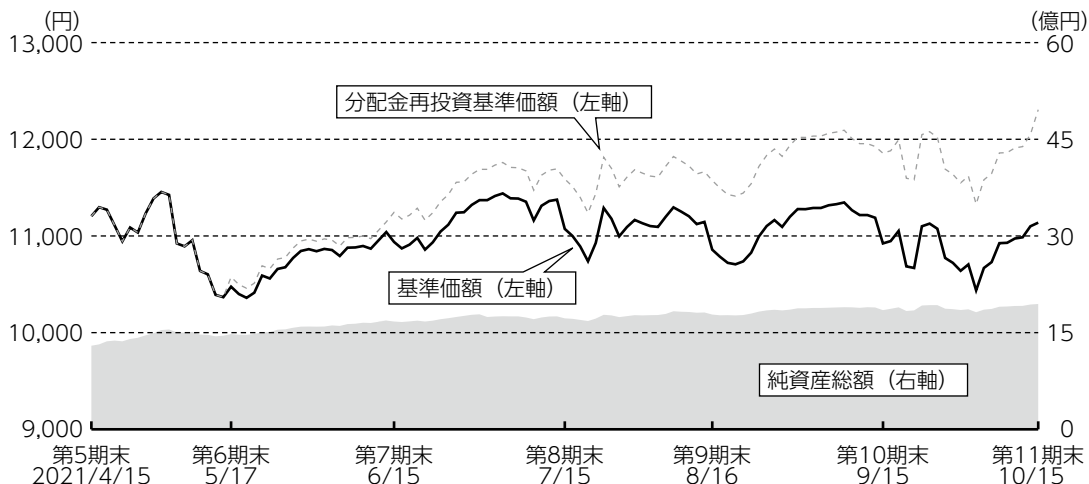
(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数(参考指数)はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2021年4月15日～2021年10月15日)



第6期首：11,205円

第11期末：11,138円（既払分配金 1,100円）

騰落率： 9.8%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

当作成期の基準価額は、既払分配金1,100円（税引前）込みで1,033円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は+9.8%となりました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額の主な上昇要因は、組入れていたマザーファンドの基準価額が値上がりしたことです。マザーファンドの基準価額は、保有銘柄の株価上昇と為替市場における米ドル高・円安の進行などが主なプラス要因となり、上昇しました。

投資環境について

当作成期のグローバル株式市場は上昇しました。世界経済が新型コロナウイルス禍の落ち込みからの回復基調を維持する中、米国の大規模なインフラ投資計画への期待感や、新型コロナウイルスワクチンの接種進展、好調な企業業績に下支えされて、株価は作成期の序盤から緩やかな上昇基調をたどりました。しかし9月に入ると、中国の大手不動産開発会社の債務危機を発端としたリスク回避姿勢の強まりや、米連邦公開市場委員会（FOMC）におけるタカ派的な姿勢を警戒した長期金利の上昇などを背景に、世界的な株安が進行しました。作成期末にかけては持ち直し、前作成期末を上回る水準で作成期末を迎えました。

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

UBSグローバルDX株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

マザーファンドのポートフォリオについて

主として世界の先進国、新興国に上場する企業のうちデジタル・トランスフォーメーション（DX）*を通じて、飛躍的な成長が見込まれる企業の株式を実質的な投資対象としています。銘柄選択にあたっては、長期的な成長見通しに優れ、相対的にクオリティが高いと判断される企業を厳選しています。

* 「デジタル・トランスフォーメーション（DX）」とは、デジタル技術を駆使して、企業経営や事業の在り方、個人の生活や働き方を変革することをいいます。

●期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

全般に目立って大きくウェイトを引き上げた業種はありませんでしたが、新型コロナウイルスワクチンの接種進展に伴う世界経済の正常化を見据えて、航空貨物輸送の世界大手である米フェデックスへの新規投資を通じて、資本財・サービスのウェイトを小幅に引き上げました。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

同様に、目立って大きくウェイトを引き下げた業種はありませんでしたが、中国当局による一連の規制強化の動きによる影響は免れないと見られたネット通販大手のアリババ・グループ・ホールディングのほか、放課後教育関連サービス大手の好未来教育集団（TALエデュケーション）および新东方教育科技集団（ニュー・オリエンタル・エデュケーション&テクノロジー・グループ）の売却により、一般消費財・サービスのウェイトを小幅に引き下げました。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

市況動向等を勘案し、第6期が100円、第7期から第11期がそれぞれ200円（いずれも1万口当たり、税引前）といたしました。分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

分配方針

毎決算時（毎月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。

- ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額をいいます。）等の全額とします。
- ②収益分配金額は、原則として、上記の分配対象額の範囲内で、以下の方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。また、計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額*が急激に変動した場合等には、下記の分配を行わないことがあります。

※基準価額は1万口当たりとし、既払分配金を加算しません。

<計算期末の前営業日の基準価額>	<分配金額（1万口当たり、税引き前）>
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

※基準価額に応じて、毎月の分配金額は変動します。基準価額が上記の一定水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

※分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

- ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項目	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期
	2021年4月16日～ 2021年5月17日	2021年5月18日～ 2021年6月15日	2021年6月16日～ 2021年7月15日	2021年7月16日～ 2021年8月16日	2021年8月17日～ 2021年9月15日	2021年 9月16日～ 2021年10月15日
当期分配金	100円	200円	200円	200円	200円	200円
(対基準価額比率)	(0.946%)	(1.796%)	(1.774%)	(1.808%)	(1.798%)	(1.764%)
当期の収益	-円	28円	200円	-円	200円	200円
当期の収益以外	100円	171円	-円	200円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	1,114円	943円	1,072円	859円	923円	1,137円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

株式市場は、高値圏でもみ合う展開を予想します。米国では、世界的な供給制約やインフレの長期化は逆風となるものの、企業の決算は概ね良好で景気も回復軌道を辿っており、当面はリスク選好の動きが継続すると見ています。一方、年末の相場上昇を見込んだ買いが先行し、決算などの好材料の株価への織り込みが進む中、高値警戒感が株価の上値を抑える可能性も想定されます。欧州では、景気が回復基調にあり、欧州中央銀行（ECB）は過度な利上げ観測に対してはけん制すると見られます。このようなマクロ経済環境と企業業績の改善期待が、引き続き欧州株式の追い風になると見ています。一方、冬場を迎えての電力不足、エネルギーなどの供給制約、それに伴うインフレ加速や中国景気の鈍化などが欧州企業の収益改善を阻害するリスクには、注意が必要と考えます。

当ファンドの今後の運用方針

UBSグローバルDX株式マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

マザーファンドの今後の運用方針

今後も、世界の先進国、新興国に上場する企業のうち、デジタル・トランスフォーメーションにより中長期的に高い成長が見込まれる企業に投資し、信託財産の成長を目指してまいります。

1万口当たりの費用明細

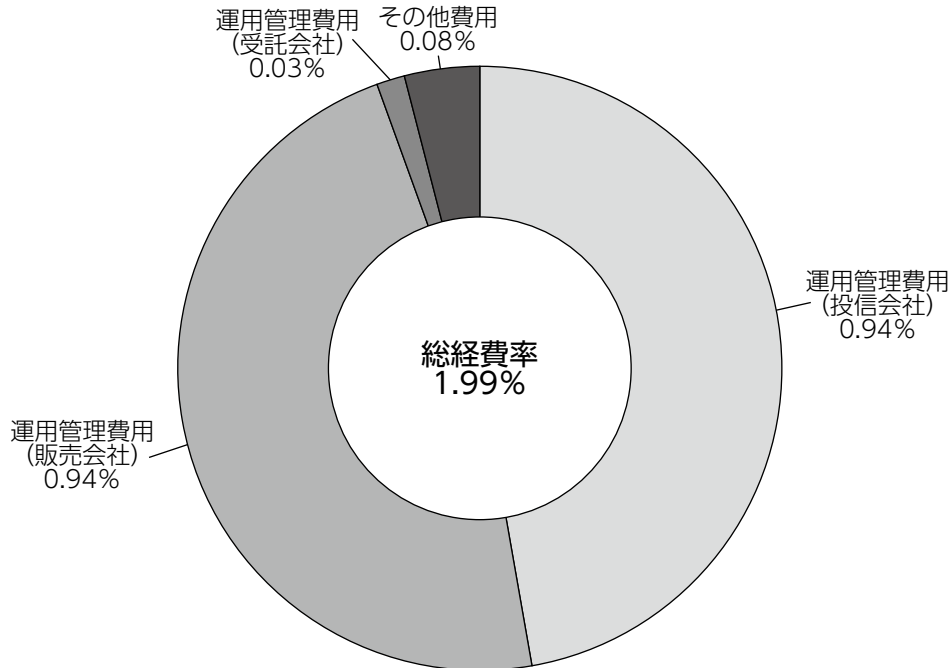
項目	第6期～第11期 2021/4/16～2021/10/15		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	106円	0.954%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は11,137円です。
（投信会社）	（ 52）	（0.469）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（ 52）	（0.469）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 2）	（0.017）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
売買委託手数料	1	0.008	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 1）	（0.008）	株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	1	0.005	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 1）	（0.005）	有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用	5	0.041	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 2）	（0.016）	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	（ 1）	（0.009）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	（ 2）	（0.016）	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	（ 0）	（0.001）	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	113	1.008	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報） 総経費率



(注1) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注2) 各比率は、年率換算した値です。

(注3) 上記の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.99%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況（自 2021年4月16日 至 2021年10月15日）

	第 6 期 ~ 第 11 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
UBSグローバルDX株式マザーファンド	千□ 637,956	千円 792,110	千□ 272,691	千円 346,500

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 6 期 ~ 第 11 期
	UBSグローバルDX株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,195,996千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	9,839,315千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.62

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

利害関係人等との取引状況等（自 2021年4月16日 至 2021年10月15日）

当作成期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表**親投資信託残高**

(2021年10月15日現在)

項 目	第 1 作 成 期 末	第 2 作 成 期 末 (第 11 期 末)	
	□ 数	□ 数	評 価 額
UBSグローバルDX株式マザーファンド	千□ 1,049,010	千□ 1,414,276	千円 1,924,830

(注) □数・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2021年10月15日現在)

項 目	第2作成期末（第11期末）	
	評 価 額	比 率
UBSグローバルDX株式マザーファンド	1,924,830	97.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	57,644	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,982,474	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) UBSグローバルDX株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産（9,921,304千円）の投資信託財産総額（10,000,990千円）に対する比率は99.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.89円、1ユーロ=132.06円、1香港ドル=14.64円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年5月17日) (2021年6月15日) (2021年7月15日) (2021年8月16日) (2021年9月15日) (2021年10月15日)

項 目	第 6 期 末	第 7 期 末	第 8 期 末	第 9 期 末	第 10 期 末	第 11 期 末
(A) 資 産	1,493,660,946円	1,705,417,331円	1,756,436,400円	1,815,633,488円	1,885,947,401円	1,982,474,907円
コール・ローン等	12,571,294	6,945,035	2,766,427	1,679,621	2,899,701	3,644,405
UBSグローバルDX株式マザーファンド(評価額)	1,448,089,652	1,655,772,296	1,705,669,973	1,761,953,867	1,830,547,700	1,924,830,502
未 収 入 金	33,000,000	42,700,000	48,000,000	52,000,000	52,500,000	54,000,000
(B) 負 債	16,558,457	32,996,934	33,903,073	35,814,257	36,860,692	37,980,018
未払収益分配金	14,101,285	30,580,348	31,113,599	32,780,916	33,855,580	34,916,810
未払解約金	-	-	19,998	-	-	-
未払信託報酬	2,429,330	2,390,053	2,698,365	2,946,082	2,889,209	2,945,493
未払利息	35	19	7	4	8	10
その他未払費用	27,807	26,514	71,104	87,255	115,895	117,705
(C) 純資産総額(A-B)	1,477,102,489	1,672,420,397	1,722,533,327	1,779,819,231	1,849,086,709	1,944,494,889
元 本	1,410,128,544	1,529,017,444	1,555,679,976	1,639,045,811	1,692,779,046	1,745,840,505
次期繰越損益金	66,973,945	143,402,953	166,853,351	140,773,420	156,307,663	198,654,384
(D) 受 益 権 総 口 数	1,410,128,544口	1,529,017,444口	1,555,679,976口	1,639,045,811口	1,692,779,046口	1,745,840,505口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,475円	10,938円	11,073円	10,859円	10,923円	11,138円

(注1) 当ファンドの第6期首元本額は1,158,357,871円、第6～11期中追加設定元本額は672,421,827円、第6～11期中一部解約元本額は84,939,193円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第6期1.0475円、第7期1.0938円、第8期1.1073円、第9期1.0859円、第10期1.0923円、第11期1.1138円です。

損益の状況

第6期（自2021年4月16日 至2021年5月17日）
第7期（自2021年5月18日 至2021年6月15日）第8期（自2021年6月16日 至2021年7月15日）
第9期（自2021年7月16日 至2021年8月16日）第10期（自2021年8月17日 至2021年 9月15日）
第11期（自2021年9月16日 至2021年10月15日）

項 目	第 6 期	第 7 期	第 8 期	第 9 期	第 10 期	第 11 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 484円	△ 243円	△ 379円	△ 306円	△ 208円	△ 231円
支 払 利 息	△ 484	△ 243	△ 379	△ 306	△ 208	△ 231
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 85,113,955	100,864,267	51,972,388	484,344	46,445,737	75,532,325
売 買 益	52,836	100,872,644	54,900,304	484,620	46,593,833	75,657,550
売 買 損	△ 85,166,791	△ 8,377	△ 2,927,916	△ 276	△ 148,096	△ 125,225
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,457,137	△ 2,416,567	△ 2,769,469	△ 3,033,337	△ 3,005,104	△ 3,063,198
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 87,571,576	98,447,457	49,202,540	△ 2,549,299	43,440,425	72,468,896
(E) 前期繰越損益金	68,186,468	△ 33,463,341	32,929,627	51,016,072	15,626,369	25,162,803
(F) 追加信託差損益金	100,460,338	108,999,185	115,834,783	125,087,563	131,096,449	135,939,495
(配当等相当額)	(96,392,628)	(109,748,188)	(113,774,848)	(122,625,520)	(127,318,325)	(132,163,184)
(売買損益相当額)	(4,067,710)	(△ 749,003)	(2,059,935)	(2,462,043)	(3,778,124)	(3,776,311)
(G) 計 (D + E + F)	81,075,230	173,983,301	197,966,950	173,554,336	190,163,243	233,571,194
(H) 収 益 分 配 金	△ 14,101,285	△ 30,580,348	△ 31,113,599	△ 32,780,916	△ 33,855,580	△ 34,916,810
次期繰越損益金(G+H)	66,973,945	143,402,953	166,853,351	140,773,420	156,307,663	198,654,384
追加信託差損益金	100,460,338	108,999,185	115,834,783	125,087,563	131,096,449	135,939,495
(配当等相当額)	(96,455,503)	(109,786,144)	(113,791,167)	(122,631,139)	(127,333,197)	(132,176,901)
(売買損益相当額)	(4,004,835)	(△ 786,959)	(2,043,616)	(2,456,424)	(3,763,252)	(3,762,594)
分配準備積立金	60,712,547	34,403,768	51,018,568	18,235,156	25,211,214	62,714,889
繰 越 損 益 金	△ 94,198,940	-	-	△ 2,549,299	-	-

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第6期計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（96,455,503円）および分配準備積立金（74,813,832円）より分配対象収益は171,269,335円（10,000口当たり1,214円）であり、うち14,101,285円（10,000口当たり100円）を分配金額としております。

(注5) 第7期計算期間末における費用控除後の配当等収益（920,189円）、費用控除後の有価証券等損益額（3,393,173円）、信託約款に規定する収益調整金（109,786,144円）および分配準備積立金（60,670,754円）より分配対象収益は174,770,260円（10,000口当たり1,143円）であり、うち30,580,348円（10,000口当たり200円）を分配金額としております。

(注6) 第8期計算期間末における費用控除後の配当等収益（489,786円）、費用控除後の有価証券等損益額（48,712,754円）、信託約款に規定する収益調整金（115,834,783円）および分配準備積立金（32,929,627円）より分配対象収益は197,966,950円（10,000口当たり1,272円）であり、うち31,113,599円（10,000口当たり200円）を分配金額としております。

(注7) 第9期計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（122,631,139円）および分配準備積立金（51,016,072円）より分配対象収益は173,647,211円（10,000口当たり1,059円）であり、うち32,780,916円（10,000口当たり200円）を分配金額としております。

(注8) 第10期計算期間末における費用控除後の配当等収益（760,865円）、費用控除後の有価証券等損益額（40,139,929円）、信託約款に規定する収益調整金（131,096,449円）および分配準備積立金（18,166,000円）より分配対象収益は190,163,243円（10,000口当たり1,123円）であり、うち33,855,580円（10,000口当たり200円）を分配金額としております。

(注9) 第11期計算期間末における費用控除後の配当等収益（824,413円）、費用控除後の有価証券等損益額（71,644,483円）、信託約款に規定する収益調整金（135,939,495円）および分配準備積立金（25,162,803円）より分配対象収益は233,571,194円（10,000口当たり1,337円）であり、うち34,916,810円（10,000口当たり200円）を分配金額としております。

分配金のお知らせ

	1万口当たり分配金
第 6 期	100円
第 7 期	200円
第 8 期	200円
第 9 期	200円
第 10 期	200円
第 11 期	200円

- ◇分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合
お手持り分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇分配金の区分について
 - ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ◇税金について
分配金は普通分配金に課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率が適用されます。
- ◇2020年1月1日以降の分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

UBSグローバルDX株式マザーファンド

第1期（2021年10月15日決算）

（計算期間：2020年10月15日～2021年10月15日）

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

「UBSグローバルDX株式マザーファンド」は、＜UBSグローバルDX株式ファンド（予想分配金提示型）＞が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。ここにマザーファンドの第1期の運用状況をご報告申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、世界の先進国、新興国に上場する企業のうちデジタル・トランスフォーメーションにより、中長期的に高い成長が見込まれる企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	先進国、新興国に上場する企業の株式を主要投資対象とします。
組入制限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ④デリバティブ取引の利用はヘッジ目的に限定します。 ⑤一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

UBSグローバルDX株式マザーファンド

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 中 率		株式組入比率	純 資 産 額
		騰	落		
(設 定 日) 2020年10月15日	円 10,000	% -	% -	% -	百万円 1,076
1期 (2021年10月15日)	13,610	36.1		97.5	9,851

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株式組入比率
		騰	落	
(設 定 日) 2020年10月15日	円 10,000	% -	% -	% -
10月末	9,601	△	4.0	97.8
11月末	10,538		5.4	100.2
12月末	10,880		8.8	99.4
2021年 1月末	11,320		13.2	98.3
2月末	11,702		17.0	99.2
3月末	11,657		16.6	98.7
4月末	12,510		25.1	98.2
5月末	12,033		20.3	96.7
6月末	12,851		28.5	98.0
7月末	12,864		28.6	97.9
8月末	13,253		32.5	98.2
9月末	12,849		28.5	98.2
(期 末) 2021年10月15日	13,610		36.1	97.5

(注1) 基準価額は1万口当たり。

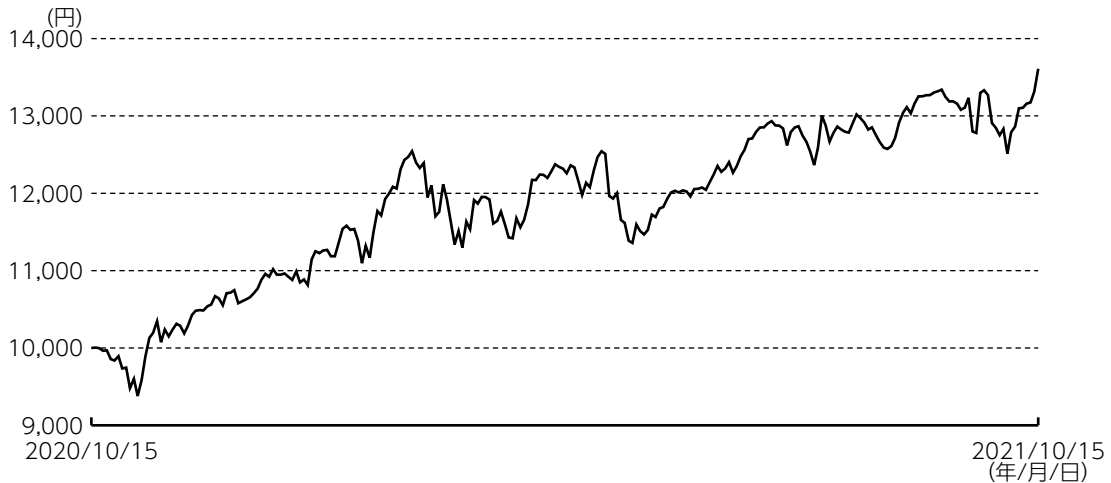
(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額の推移について

(2020年10月15日～2021年10月15日)



当期の基準価額は3,610円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率は+36.1%となりました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、保有銘柄の株価上昇と為替市場における米ドル高・円安の進行が主なプラス要因となり、上昇しました。

投資環境について

当期のグローバル株式市場は大幅に上昇しました。2020年11月の米大統領選・上下両院議会選に対する警戒感から、期初は不安定な出だしとなりました。しかし選挙後は、同国の政治リスク後退と新型コロナウイルスワクチンの実用化・普及への期待などを背景に上昇し、年末にかけて一段高となりました。2021年に入ると、2～3月にかけての米国長期金利の急上昇や、米国の早期テーパリング（量的緩和の段階的な縮小）開始観測、新型コロナウイルスデルタ株の世界的な感染拡大などを背景に、売り圧力に押される局面もありましたが、世界経済の回復や好調な企業業績などに下支えされて、概ね上昇基調を維持しました。期末にかけては、インフレ率の上昇が続く中、米国を中心に金融引き締めへの警戒感が高まったことから、株価は幾分反落しました。

ポートフォリオについて

主として世界の先進国、新興国に上場する企業のうちデジタル・トランスフォーメーション (DX) *を通じて、飛躍的な成長が見込まれる企業の株式を実質的な投資対象としています。銘柄選択にあたっては、長期的な成長見通しに優れ、相対的にクオリティが高いと判断される企業を厳選しています。

* 「デジタル・トランスフォーメーション (DX) 」とは、デジタル技術を駆使して、企業経営や事業の在り方、個人の生活や働き方を変革することをいいます。

●期中の主な動き

2020年10月のファンド設定以降、上記投資方針に沿った運用を行いました。

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

各国政府・中央銀行による積極的な財政政策と金融緩和により、株式市場を含めて資本市場の動きが活発化していることも踏まえ、富裕層向け事業に強みを持つ金融サービスの米チャールズ・シュワブや、シカゴ・オプション取引所の持株会社である同CBOEグローバル・マーケットツへの新規ポジション構築により、金融のウェイトを引き上げました。また、新型コロナウイルス禍で先送りが見られた手術や通院治療の回復が追い風になるものと見て、ヘルスケアについても、米医療機器メーカーのデクスコムや、医薬品開発業務受託を主力とする米ヘルスケアサービスのIQVIAホールディングスへの新規投資により、ウェイトを引き上げました。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

中国当局による一連の規制強化の動きによる影響は免れないと見られたネット通販大手のアリババ・グループ・ホールディングのウェイトを引き下げたほか、放課後教育関連サービス大手の好未来教育集団 (TALエデュケーション) および新東方教育科技集団 (ニュー・オリエンタル・エデュケーション&テクノロジー・グループ) の売却、また、新型コロナウイルス禍での勝ち組企業として大きく買い上げられた反動もあり、経済活動の再開で物色対象が広がる中、上値の重さが目立つ米ネット通販大手のアマゾン・ドットコム of ウェイト引き下げにより、一般消費財・サービスについてはウェイトを大きく引き下げています。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

今後の運用方針

投資環境の見通し

株式市場は、高値圏でもみ合う展開を予想します。米国では、世界的な供給制約やインフレの長期化は逆風となるものの、企業の決算は概ね良好で景気も回復軌道を辿っており、当面はリスク選好の動きが継続すると見ています。一方、年末の相場上昇を見込んだ買いが先行し、決算などの好材料の株価への織り込みが進む中、高値警戒感が株価の上値を抑える可能性も想定されます。欧州では、景気が回復基調にあり、欧州中央銀行（ECB）は過度な利上げ観測に対してはけん制すると見られます。このようなマクロ経済環境と企業業績の改善期待が、引き続き欧州株式の追い風になると見ています。一方、冬場を迎えての電力不足、エネルギーなどの供給制約、それに伴うインフレ加速や中国景気の鈍化などが欧州企業の収益改善を阻害するリスクには、注意が必要と考えます。

今後の運用方針

今後も、世界の先進国、新興国に上場する企業のうち、デジタル・トランスフォーメーションにより中長期的に高い成長が見込まれる企業に投資し、信託財産の成長を目指してまいります。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2020/10/15~2021/10/15		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	2円 (2)	0.015% (0.015)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	2 (2)	0.016 (0.016)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	6 (6) (0)	0.047 (0.047) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用 海外の税務手続きに関する費用等
合計	10	0.078	

※期中の平均基準価額は11,838円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

期中の売買及び取引の状況 (自 2020年10月15日 至 2021年10月15日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
国内	千株	千円	千株	千円
上 場	6	74,963	—	—
外国	百株		百株	
ア メ リ カ	7,064 (1,196)	千米ドル 101,904 (—)	3,706	千米ドル 40,519
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
オ ラ ン ダ	43	2,647	14	1,152
香 港	2,760 (84)	千香港ドル 59,179 (—)	1,480	千香港ドル 30,615

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	16,984,172千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8,720,524千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)÷(b)	1.94

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

主要な売買銘柄 (自 2020年10月15日 至 2021年10月15日)

株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
MICROSOFT CORP(アメリカ)	17	391,943	22,598	CAPITAL ONE FINANCIAL CORP(アメリカ)	15	236,605	15,595
AMAZON.COM INC(アメリカ)	1	369,505	337,140	ALIBABA GROUP HOLDING LTD(香港)	69	192,631	2,779
ALPHABET INC-CL A(アメリカ)	1	356,401	202,041	AMAZON.COM INC(アメリカ)	0.457	172,082	376,547
ALIBABA GROUP HOLDING LTD(香港)	86	306,217	3,548	GLOBAL PAYMENTS INC(アメリカ)	7	147,513	18,868
TENCENT HOLDINGS LTD(香港)	34	264,725	7,763	NETEASE INC-ADR(アメリカ)	13	141,574	10,409
VISA INC-CLASS A SHARES(アメリカ)	10	221,279	21,539	HUBSPOT INC(アメリカ)	2	140,572	56,296
SERVICENOW INC(アメリカ)	3	213,142	55,347	APPLIED MATERIALS INC(アメリカ)	8	127,496	14,890
TRADE DESK INC/THE -CLASS A(アメリカ)	2	210,533	74,157	TRADE DESK INC/THE -CLASS A(アメリカ)	8	122,507	14,279
TAL EDUCATION GROUP- ADR(アメリカ)	26	201,915	7,534	SPLUNK INC(アメリカ)	8	122,324	14,505
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR(アメリカ)	19	198,992	10,013	WUXI APPTTEC CO LTD-H(香港)	50	117,589	2,323

(注) 金額は受け渡し代金。

利害関係人等との取引状況等 (自 2020年10月15日 至 2021年10月15日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表 (2021年10月15日現在)

(1) 国内株式

銘柄	当 期 末		
	株 数	評 価 額	
	千株	千円	
電気機器 (100.0%) ソニーグループ	6.1	78,629	
合 計	株 数 ・ 金 額	6	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	<0.8%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES	114	1,280	145,784	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	78	1,325	151,009	半導体・半導体製造装置
APPLIED MATERIALS INC	107	1,413	161,003	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC	6	2,108	240,149	小売
FEDEX CORP	47	1,078	122,786	運輸
JPMORGAN CHASE & CO	119	1,952	222,331	銀行
MICROSOFT CORP	141	4,295	489,170	ソフトウェア・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	191	1,298	147,879	半導体・半導体製造装置
MCDONALD'S CORP	58	1,430	162,933	消費者サービス
SALESFORCE.COM INC	65	1,897	216,117	ソフトウェア・サービス
WALT DISNEY CO/THE	89	1,563	178,037	メディア・娯楽
APPLE INC	88	1,268	144,473	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AUTODESK INC	58	1,693	192,826	ソフトウェア・サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	150	1,688	192,355	半導体・半導体製造装置
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	51	865	98,575	メディア・娯楽
UNIVERSAL DISPLAY CORP	67	1,195	136,209	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	30	1,928	219,654	メディア・娯楽
INTUITIVE SURGICAL INC	58	1,926	219,442	ヘルスケア機器・サービス
MASTERCARD INC - A	26	912	103,957	ソフトウェア・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	155	1,124	128,097	半導体・半導体製造装置
NIKE INC -CL B	114	1,800	205,024	耐久消費財・アパレル
NVIDIA CORP	76	1,659	188,968	半導体・半導体製造装置
SCHWAB (CHARLES) CORP	239	1,871	213,146	各種金融
VISA INC-CLASS A SHARES	88	1,992	226,913	ソフトウェア・サービス
DEXCOM INC	29	1,639	186,680	ヘルスケア機器・サービス
LULULEMON ATHLETICA INC	43	1,764	200,936	耐久消費財・アパレル
ACCENTURE PLC-CL A	49	1,669	190,131	ソフトウェア・サービス
CBOE GLOBAL MARKETS INC	97	1,230	140,179	各種金融
TE CONNECTIVITY LTD	88	1,306	148,834	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SERVICENOW INC	30	2,000	227,880	ソフトウェア・サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	29	1,504	171,394	ソフトウェア・サービス

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	134	1,038	118,228	ソフトウェア・サービス
IQVIA HOLDINGS INC	22	547	62,348	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOOKING HOLDINGS INC	6	1,645	187,350	消費者サービス
DOCUSIGN INC	38	1,004	114,397	ソフトウェア・サービス
IAA INC	128	755	86,052	商業・専門サービス
MATCH GROUP INC	114	1,792	204,103	メディア・娯楽
10X GENOMICS INC-CLASS A	31	491	55,921	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SCHRODINGER INC	51	282	32,202	ヘルスケア機器・サービス
SINGULAR GENOMICS SYSTEMS IN	233	320	36,529	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AFFIRM HOLDINGS INC	40	599	68,313	ソフトウェア・サービス
MARQETA INC-A	229	520	59,312	ソフトウェア・サービス
ARISTA NETWORKS INC	33	1,318	150,117	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
VIMEO INC	129	419	47,822	メディア・娯楽
MARVELL TECHNOLOGY INC	278	1,819	207,200	半導体・半導体製造装置
FRESHWORKS INC-CL A	79	329	37,500	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC	18	1,492	169,936	ソフトウェア・サービス
QORVO INC	85	1,404	160,009	半導体・半導体製造装置
TRANSUNION	88	1,016	115,751	商業・専門サービス
SQUARE INC - A	31	779	88,731	ソフトウェア・サービス
TELADOC HEALTH INC	31	428	48,763	ヘルスケア機器・サービス
S&P GLOBAL INC	39	1,727	196,729	各種金融
ALPHABET INC-CL A	14	4,130	470,374	メディア・娯楽
SEA LTD-ADR	46	1,621	184,634	メディア・娯楽
ZSCALER INC	52	1,538	175,187	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	4,554 55	77,710 -	8,850,406 <89.8%>
(ユーロ…オランダ)		千ユーロ		
ASML HOLDING NV	23	1,552	205,077	半導体・半導体製造装置
ADYEN NV	5	1,563	206,500	ソフトウェア・サービス
ユーロ計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	29 2	3,116 -	411,578 <4.2%>
(香港)		千香港ドル		
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	1,000	5,675	83,082	保険
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	170	2,742	40,144	小売
TENCENT HOLDINGS LTD	194	9,374	137,236	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,364 3	17,791 -	260,462 <2.6%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	5,948 60	- -	9,522,448 <96.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

投資信託財産の構成

(2021年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 9,601,077	% 96.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	399,913	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	10,000,990	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (9,921,304千円) の投資信託財産総額 (10,000,990千円) に対する比率は99.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.89円、1ユーロ=132.06円、1香港ドル=14.64円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年10月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	10,148,990,125円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	341,776,687
株 式(評価額)	9,601,077,072
未 収 入 金	202,453,698
未 収 配 当 金	3,682,668
(B) 負 債	297,271,206
未 払 金	148,271,204
未 払 解 約 金	149,000,000
未 払 利 息	2
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	9,851,718,919
元 本	7,238,792,591
次 期 繰 越 損 益 金	2,612,926,328
(D) 受 益 権 総 口 数	7,238,792,591口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,610円

〔注記事項〕

期首元本額	1,076,880,000円
期中追加設定元本額	8,365,974,241円
期中一部解約元本額	2,204,061,650円
1口当たり純資産額	1.3610円

〔当マザーファンドの当期末における元本の内訳〕

UBSグローバルDX株式ファンド (予想分配金提示型)	1,414,276,637円
UBSグローバルDX株式ファンド (資産成長型)	5,824,515,954円

損益の状況

(自2020年10月15日 至2021年10月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	35,370,864円
受 取 配 当 金	35,413,489
受 取 利 息	△ 9,092
支 払 利 息	△ 33,533
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,619,939,051
売 買 益	3,362,659,408
売 買 損	△ 742,720,357
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,120,996
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	2,651,188,919
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	513,175,759
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 551,438,350
(G) 計 (D+E+F)	2,612,926,328
次 期 繰 越 損 益 金(G)	2,612,926,328

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。